

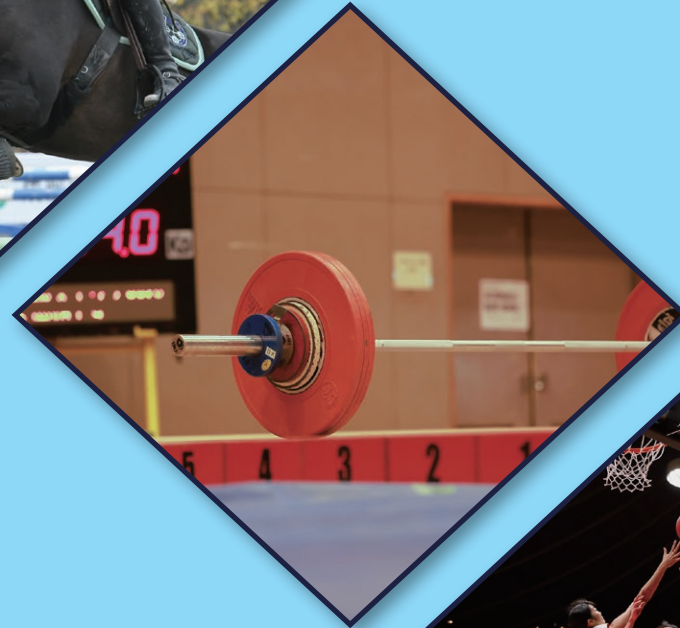


UNIVAS



一般社団法人
大学スポーツ協会

ANNUAL REPORT 2020-2021



CONTENTS

UNIVAS 2020年の取り組み ①

活動指針・5つの柱 ②

UNIVAS会員一覧 ③

パートナー企業 ④

運動部学生の意識調査 ⑤

DUAL CAREER

オンラインプログラム ⑥

リーダーズキャンプ・GMGミーティング ⑦

学生の声・就職セミナー ⑧

学業基準 ⑨

SAFETY & SECURITY

安全安心ガイドライン・安全安心FORUM ⑩

UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン・ 新型コロナウイルス対応実態調査 ⑪

医療従事者等の配置事業・UNIVAS相談窓口 ⑫

スポーツセーフティネット・ 体調管理ツール「ONE TAP SPORTS」 ⑬

BRANDING

試合動画配信 ⑭

UNIVAS CUP 2020-21 ⑮

UNIVAS AWARDS 2020-21 ⑯

UNIVAS AWARDS 2020-21 ⑰

#スポーツを止めるな・特別夏期講座・ アナウンス講座 ⑱

SERVICE PLATFORM

My UNIVAS ⑲

OTHERS

ありもり会議・コンプライアンス研修会・ ハラスメント防止の取り組み ⑳

会員コミュニケーション ㉑

UNIVAS 2020年の取り組み

2020年はまさに誰しも未曾有の体験である「新型コロナウイルス」との戦いの一年でありました。4月の全国対象の緊急事態宣言に始まり、年明けには二度目の緊急事態宣言の発令、そのような環境のもと大学や競技団体、そして運動部、運動部学生の方々は苦難の一年間を過ごすを得なかった一年でした。UNIVASは少しでも会員及び所属学生の方々の手助けにつながるように、微力ながら活動を続けてまいりました。特別な対応を余儀なくされた会員大学におけるコロナ対策の実態把握と共有に始まり、運動部学生のモチベーション維持に向けて「#スポーツを止めるな2020」特設サイトの開設、トップアスリートなどによる夏期特別講座「夢をチカラに!」の配信、そしてインカレが開催できるよう競技団体と連携、リスク回避のための補償制度の新設や大会におけるコロナ感染対策備品の供給など、運動部学生が活躍できる場の創出に注力してまいりました。そして、ほとんどの大会が無観客開催を強いられていた中、試合の様子のライブ配信を拡大して、運動部学生の活躍をより多くの人々に届けさせていただきました。

運動部活動においては、「新型コロナウイルス感染症対策『UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン』」を制定して道筋を定め、また重要である運動部員における日々の体調管理を徹底するために「ONE TAP SPORTS 体調管理システム」の無償提供も行ってきました。

一方、年度当初から計画をしていた主力事業に関しては、計画変更を余儀なくされたものの、弾力的な対応を行うことによって、ほぼ年初に設定した目標通りに推進することができました。運動部学生が運動部活動を競技力だけでなく、ご自身のキャリア形成に役立たせてもらえるようにオンラインプログラムの開始を始めとして、キャプテン、主将にリーダーシップを学んでもらう「リーダーズキャンプ」、主務・マネージャーを対象とした組織マネジメント研修「GMGミーティング」等、キャリア形成支援プログラムも充実化を図りました。競技横断型大学対抗戦「UNIVAS CUP 2020-21」においては、開始日程の後ずらしを実施しつつ、各競技団体の努力の結果、21競技25大会の開催することができました。そして、情報管理プラットフォーム「My UNIVAS」のリリースアウトも行いました。会員大学・競技団体、そして運動部学生の今後の更なる発展に必ず寄与するものとして確信しております。

新型コロナウイルス禍の終息にはまだまだ時間を要することが見られています。苦難な環境下ではありますが、運動部学生が貴重な4年間を有意義なものとするようにUNIVASも活動をしてまいります。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

2020		2021	
4月	運動部学生体調管理ツール無償提供開始 	10月	UNIVAS研修会(管理者・指導者セミナー)開催 運動部学生のための「就職セミナー」開催 
5月		11月	
6月	#スポーツを止めるな特設サイトの開設 	12月	ありもり会議開催 組織マネジメント研修「GMGミーティング」開催 安全安心FORUM開催 
7月	「UNIVAS 大学スポーツ活動再開ガイドライン」初版発刊 デュアルキャリアプログラム提供開始 My UNIVAS登録開始	1月	リーダーズキャンプ2021開催 入学前教育プログラム提供 
8月	「夢をチカラに」特別夏期講座配信 組織マネジメント研修「GMGミーティング」開催 医療従事者等の配置事業の申請受付	2月	
9月	スポーツ実況アナウンス講座開催 UNIVAS CUP 2020-21開始 スポーツセーフティネット制度開始	3月	コンプライアンス研修会開催 UNIVAS AWARDS 2020-21オンライン表彰式開催

「大学スポーツの振興」に向けた3 ACTIONS(活動指針)



UNIVAS 事業計画 5 つの柱

UNIVAS設立2年目に当たる2020年度は5つの柱を設定して 事業を推進してまいりました。

各々の事業においては、大学・競技団体会員の活動や学生アスリートを支援すべく、セミナー・研修会の開催、オンラインプログラムの提供、ガイドラインの策定と提示等に加えて、開催されたインカレを中心に試合の様態をライブ配信を行うことにより、学生アスリート達のモチベーションアップは勿論、大学スポーツファンの拡大に取り組んできております。

また、会員の声の反映や、UNIVAS活動への学生の参画等、より会員サービスに繋がるプログラムの開発を推進しています。



UNIVAS 会員一覧

加盟大学 UNIVERSITY **220** 全国42都道府県から 220大学が加盟

北海道 10大学

旭川大学/旭川医科大学/小樽商科大学/
札幌国際大学/星槎道都大学/北翔大学/北海道大学/
北海道科学大学/北海道科学大学短期大学部/
北海道教育大学

東北 11大学

石巻専修大学/尚絅学院大学/仙台大学/
東北学院大学/東北工業大学/東北福祉大学/
八戸学院大学/東日本国際大学/富士大学/
宮城学院女子大学/山形大学

関東 69大学

青山学院大学/育英大学/育英短期大学/茨城大学/
宇都宮大学/江戸川大学/桜美林大学/
お茶の水女子大学/神田外語大学/関東学院大学/
共栄大学/國學院大學/国際武道大学/
国士舘大学/駒澤大学/埼玉大学/芝浦工業大学/
順天堂大学/城西国際大学/城西大学/尚美学園大学/
上武大学/昭和学院短期大学/星槎大学/西武文理大学/
清和大学/専修大学/創価大学/大正大学/
大東文化大学/高崎健康福祉大学/拓殖大学/玉川大学/
中央大学/帝京大学/帝京大学短期大学/帝京平成大学/
電気通信大学/桐蔭横浜大学/東海大学/東京海洋大学/
東京学芸大学/東京経営短期大学/東京国際大学/
東京歯科大学/東京女子体育大学/
東京女子体育短期大学/東京都市大学/東京農業大学/
東京薬科大学/東京理科大学/東洋大学/
東洋学園大学/常磐大学/二松学舎大学/
日本体育大学/日本ウェルネススポーツ大学/
日本女子体育大学/日本文化大学/日本薬科大学/
白鷗大学/文教大学/平成国際大学/法政大学/
武蔵丘短期大学/明海大学/明星大学/立教大学/
早稲田大学/

形態別大学数	
国立	28
公立	4
私立	168
短大	20

中部 43大学

愛知大学/愛知学院大学/
愛知学院大学短期大学部/愛知工業大学/
愛知産業大学/愛知大学短期大学部/
愛知東邦大学/愛知みずほ大学/朝日大学/
金沢大学/金沢学院大学/金沢学院短期大学/
岐阜協立大学/岐阜聖徳学園大学/至学館大学/
至学館大学短期大学部/静岡大学/静岡産業大学/
星城大学/中京大学/中京学院大学/中部大学/
中部学院大学/東海学院大学/
東海学院大学短期大学部/東海学園大学/
同朋大学/富山大学/名古屋学院大学/
名古屋経済大学/名古屋工業大学/名古屋市立大学/
南山大学/新潟大学/新潟医療福祉大学/
新潟経営大学/新潟食料農業大学/日本福祉大学/
福井工業大学/北陸大学/松本大学/名城大学/
山梨学院大学

近畿 45大学

追手門学院大学/大阪大学/大阪大谷大学/
大阪教育大学/大阪経済大学/大阪工業大学/
大阪国際大学/大阪成蹊大学/大阪体育大学/関西大学/
関西国際大学/関西福祉大学/京都学園大学/
京都産業大学/京都薬科大学/近畿大学/
近畿大学短期大学部/皇學館大学/甲南大学/
神戸医療福祉大学/神戸学院大学/神戸親和女子大学/
滋賀県立大学/摂南大学/園田学園女子大学/天理大学/
豊岡短期大学/奈良学園大学/羽衣国際大学/阪南大学/
東大阪大学/東大阪大学短期大学部/姫路大学/
兵庫大学/兵庫大学短期大学部/
びわこ成蹊スポーツ大学/佛教大学/武庫川女子大学/
武庫川女子大学短期大学部/明治国際医療大学/
桃山学院大学/桃山学院教育大学/四日市大学/
立命館大学/龍谷大学

中国 10大学

岡山商科大学/環太平洋大学/
山陽小野田市立山口東京理科大学/至誠館大学/
広島大学/広島経済大学/広島国際大学/広島修道大学/
広島文化学園大学/山口大学

四国 10大学

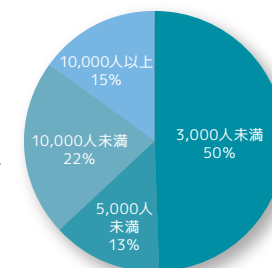
愛媛大学/香川大学/高知工科大学/四国学院大学/
四国大学/高松大学/高松短期大学/徳島大学/
徳島文理大学/松山大学

九州 22大学

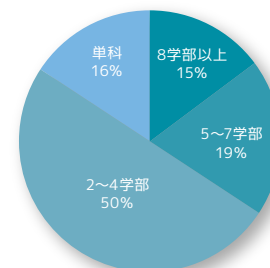
大分大学/沖縄大学/鹿児島大学/鹿児島体育大学/
九州共立大学/九州国際大学/九州産業大学/
九州保健福祉大学/近畿大学九州短期大学/
熊本学園大学/久留米大学/西南学院大学/崇城大学/
第一工業大学/長崎国際大学/西日本工業大学/
日本経済大学/日本文理大学/福岡大学/福岡工業大学/
福岡工業大学短期大学部/宮崎大学 ※地域別_50音順

学生数別分布

学生数は大学ポートレートにて公表されている在籍学生数



学部数分布



加盟競技団体

AFFILIATED ORGANIZATION

35

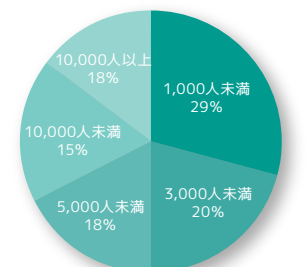
35競技団体加盟、登録学生競技者は約14万人

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会/全日本学生アーチェリー連盟/
公益社団法人日本ウエイトリフティング協会/公益社団法人日本オリエンタリング協会/
一般社団法人日本オーストラリアンフットボール協会※/全日本学生カヌー連盟/
一般社団法人全日本学生空手道連盟/公益財団法人日本学生航空連盟/
日本学生ゴルフ連盟/一般社団法人日本学生サーフィン連盟/
一般財団法人少林寺拳法連盟/一般社団法人全日本学生柔道連盟/
公益財団法人日本水泳連盟/公益社団法人全日本学生スキー連盟/
一般社団法人日本スポーツチャンバラ学生連盟/日本学生ソフトテニス連盟/
全日本大学ソフトボール連盟/一般社団法人全日本テコンドー協会/
全日本学生テニス連盟/公益社団法人日本トライアスロン連合/
公益財団法人全日本なぎなた連盟/一般社団法人日本拳法競技連盟※/
全日本学生ハンドボール連盟/公益社団法人日本馬術連盟/
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟/
一般財団法人全日本大学バレーボール連盟/
一般社団法人日本フライングディスク協会/日本学生ホッケー連盟/

一般社団法人日本ボクシング連盟/公益社団法人日本ボート協会/
公益財団法人全日本大学野球連盟/日本学生ライフル射撃連盟/
一般社団法人日本ラクロス協会※/公益財団法人日本ラグビーフットボール協会/
全日本学生レスリング連盟 ※連携会員

登録学生競技者数分布

登録学生競技者数は
2020年度競技団体把握人数。
2021年4月1日時点



UNIVAS パートナー企業

UNIVASは、その理念に共感していただいた企業の皆さまとパートナー契約を締結し、大学スポーツの振興に向けた様々な活動をパートナー企業と共に推進しています。

「学修支援・デュアルキャリア形成支援」、「安全安心な環境整備」、「大学スポーツの盛り上げファンの拡大」といった活動に各パートナー企業が有する専門性を加えることにより、より充実したサービスを会員・学生・ファンの皆様に提供してまいります。

TOP PARTNER



KDDI株式会社
高橋誠 代表取締役社長

KDDIは「豊かなコミュニケーション社会の発展への貢献」を企業理念に掲げ、社会インフラである通信ネットワークの整備をはじめ、お客さまの暮らしを豊かにするさまざまなライフデザインサービスをご提案しております。5G、IoTなど先端技術の活用により、さまざまな産業が高度化し、新しい価値を創造していく時代に向かうなかで、今回のパートナーシップにより、KDDIが有する先端技術とこれまでのスポーツに関する取り組みを組み合わせることで、スポーツを愛するファン・大学生アスリート・大学・競技団体全てが近未来のスポーツ体験にワクワクし、スポーツを楽しみながら育まれていくことを強力にサポートしていきます。



GOLD PARTNER



MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
原典之 取締役社長グループCEO

UNIVASとのパートナーシップを通じて、その理念である「安心・安全を確保した大学スポーツの振興」の実現に貢献できることは、当社グループが推進する社会との共通価値の創造(CSV)にも通じる大変意義あることだと考えています。世界で活躍するアスリートの育成や社会人・企業人としての成長、そして社会のさらなる発展に寄与するために、MS&ADグループ全体で取り組みを推進してまいります。



TOP PARTNER



わたしのナビ、マイナビ

株式会社マイナビ
中川信行 代表取締役 社長執行役員

常に努力と挑戦を続けるスポーツ選手たちの姿は、学生・社会人、プロ・アマに関わらず、全ての人々に勇気や感動を与えてくれます。マイナビは1973年の創業以来、夢や目標に向かって頑張る人たちを応援する存在でありたいという思いから、人生の転機に寄り添うサービス展開を目指してきました。特に、就職情報をはじめ、学生の皆さんにご提供するサービスは多岐に渡ります。今後も、スポーツに打ち込む学生の皆さんの、ひたむきな姿勢や熱い想いを後押しすべく、UNIVASの取り組みに賛同し、支援させていただきます。



ACADEMIC PARTNER



株式会社KEIアドバンス
矢島敏男 代表取締役

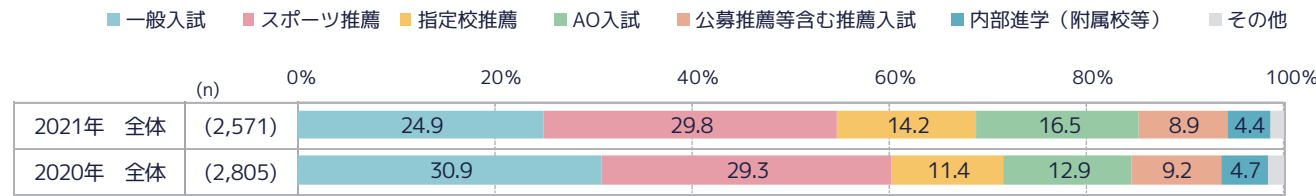
河合塾グループは、「次世代を担う人材の育成」をミッションに進学指導の枠を超えた教育研究開発に取り組んでおります。ここで蓄積したノウハウをベースに、「学修支援」領域におけるアカデミックパートナーとして、大学生アスリートのための「社会に出て活躍できる人材育成」に貢献すべく全力を尽くす所存です。



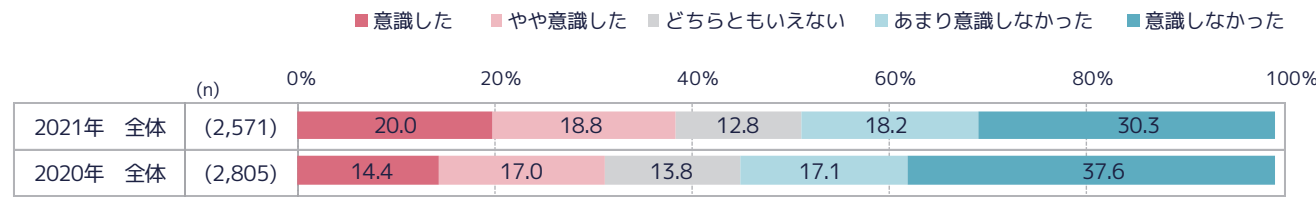
運動部学生の意識調査

UNIVASは、運動部に所属する学生の現状と課題を把握することで、今後の活動していく各事業の計画や実施に活かしていきたいと考えています。

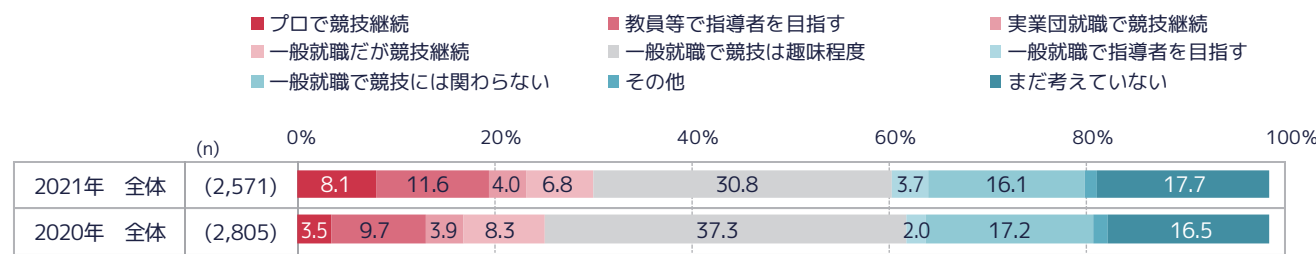
◆大学入学時の入試形態



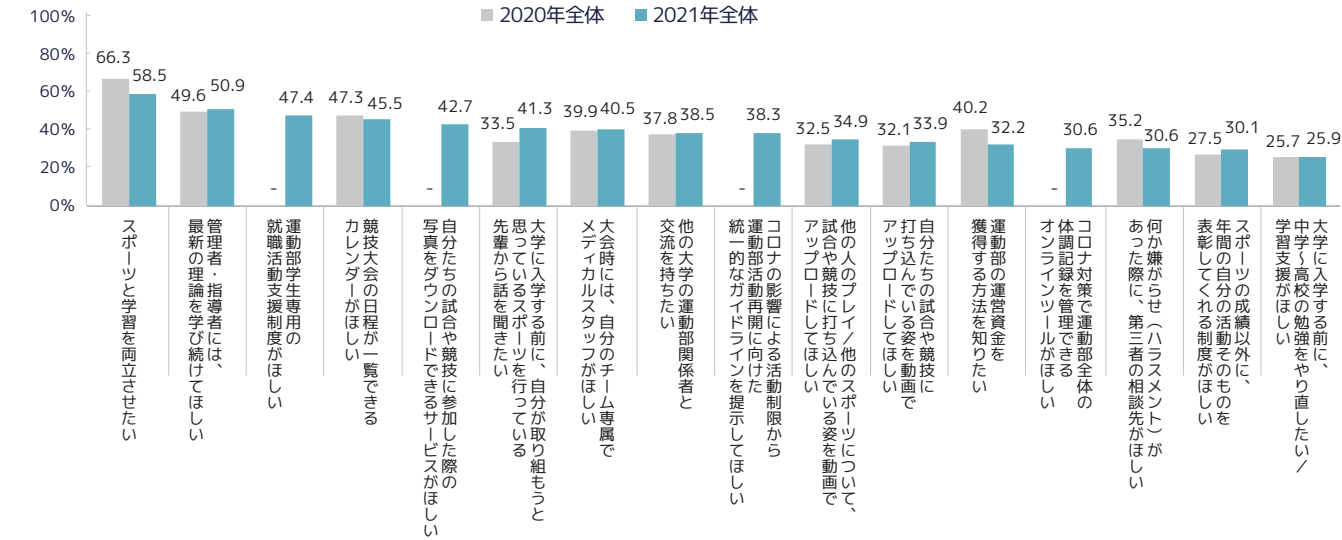
◆大学選択時における就職後の競技継続意識



◆卒業後のスポーツとの関わり方針



◆生活意識





運動部学生のデュアルキャリア形成を支援

運動部学生が大学生活において学業と運動部活動を両立させることや、自身の将来を考えて準備を始めることは、最も重要なテーマのひとつです。しかし、そのひとつひとつの実践・実現に向けては、さまざまな課題が存在しています。UNIVASは、運動部学生がスポーツに取り組みながらも学業に注力し、自身のキャリアを考えることができるように、さまざまな支援プログラムを展開していきます。

運動部学生に対しては、大学生活のスタートダッシュを支援する「入学前教育プログラム」、入学後は、社会で活躍できる人材になるための「デュアルキャリアプログラム」を提供し、オンラインで受講するワーク形式のプログラムと集合型のプログラムにて、人間力・組織マネジメント・リーダーシップを運動部活動を通じて向上させる支援とともに就職活動の支援も行っています。また、運動部の管理者・指導者に学業充実やデュアルキャリア形成の必要性に対する理解を深めるための「UNIVAS研修会」の開催や、学業と運動部活動の両立に向けた「学業基準の導入」をについて調査・検討も進めています。

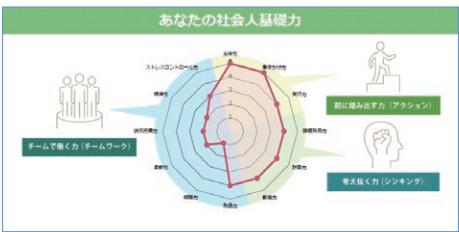
オンラインプログラム

運動部学生におけるデュアルキャリア形成支援を目的としたオンラインプログラムを7月下旬から提供を開始しました。本プログラムでは、自分を知る「キャリア適性診断」、力を身に付ける「オンラインセミナー」、不安を解消する「キャリア相談窓口」の3つのサービスから構成されており、運動部学生がスポーツを通じて自然と習得している能力を分解して、ひとつひとつ理解していくことで、「競技力・チーム力の向上」そして、「社会で活躍する能力の向上」の双方を目指すプログラムです。また、3月には春からスポーツに取り組む新入生が、新しい生活に期待が膨らみ、大学入学後にスタートダッシュが切れるように入学準備編の動画を公開しました。

produced by マイナビ アスリートキャリア



自分を知る
[キャリア適性診断]



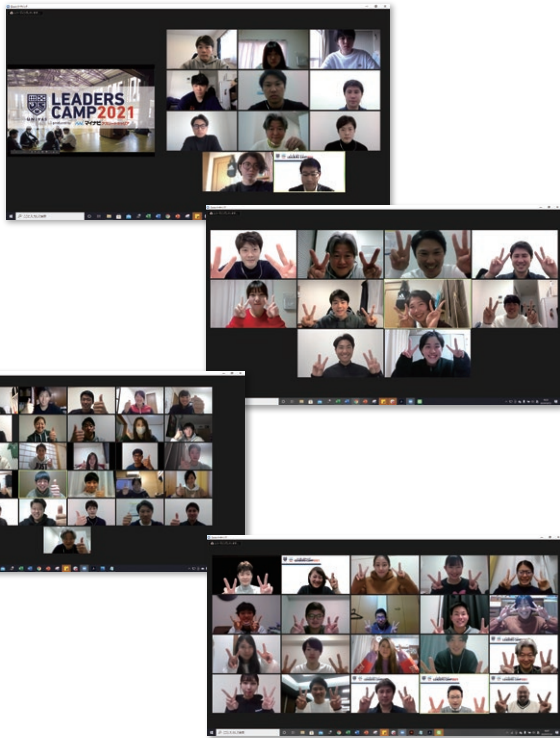
不安を解消する
[キャリア相談窓口]



リーダーズキャンプ

キャプテン(主将)が競技種目・大学横断型の交流を行い、競技だけではなく、社会で求められるリーダー像を学び、様々な視点や価値観を共有することで、キャプテン(主将)としての心構えや考え方を身に付けながら、真のリーダーを目指す「リーダーズキャンプ」を開催しました。昨年は2日間の宿泊型の研修を行いました。今シーズンはコロナ禍のためオンラインで2日間に渡り開催。多くの方にリーダーズキャンプの取り組みを知ってもらうため、一部のゲストトークをライブ配信いたしました。

produced by マイナビ アスリートキャリア



DUAL CAREER

組織マネジメント研修
GMGミーティング

優れたリーダーの育成を支援すると同時に、運動部全体の運営をリードする運動部の主務、マネージャー、会計担当及び学生競技団体や大学の体育局・体育会執行部などの学生スタッフを対象とした組織マネジメント研修「GMGミーティング」を開催しました。

学生スタッフは、運動部、競技団体の全体のスケジュール管理、他団体との調整、けがや事故の対応、体調管理などさまざまな仕事と役割を担い活動をサポートする運動部運営において必要不可欠な存在です。その一方で、担当者が毎年交代してしまうため、ノウハウが蓄積されにくいという状況や、学生だけで悩めるケースも多く、業務の進め方を気軽に相談することができない場面も見受けられます。この「GMGミーティング」では、競技種目・大学の垣根を越え、運動部の主務・マネージャー等に求められる役割などを学び、自身が抱える課題を共有しながら、交流を通じて解決策を検討することで、有益な情報を各チームに持ち帰り、運動部等の活動に活かしてもらうとともに、学生自身の成長を支援します。

produced by マイナビ アスリートキャリア



参加者の声

GMGミーティング

大学の体育会での悩みや課題解決、組織力の向上、マネージャーの向上によりプラスになりそうな知識ばかりで部内&体育会でこういったワークができると面白いと感じました。

当初はとてもしんどい引き受けたスタッフの仕事でしたが、今回のGMGミーティングを受け、今ではスタッフの仕事に対する考えが大きく変わりました。仕事をするのが面倒だと考えていましたが、様々な能力が身に付けられる大きなチャンスだと気づきました。

他大学のマネージャーや主務、主将たちの意見や、他大学はどのような活動をしているのかがわかり、とても勉強になりました。様々な価値観に触れられる機会が少ない状況で、このような研修を通して自分の価値観を見直す良い機会になりました。

ワークが具体的な活動に落とし込めて、考えながら取り組めたことが良かったです。特に目的を設定することが大事だということを知ることが出来た良かったと感じています。目標が状況によって変化していく中でもぶれない目的を部に持ち帰り定めていこうと思います。マネージャーの立場を理解しつつ、組織の力を最大限に発揮できるように努めていきたいです。

リーダーズキャンプ

まだ世間としてはまだまだこれから厳しい状況が続くとは思いますが、その中でも自分たちが出来る事、やりたいこと、そして私たちがチームのキャプテンとして出来る事やすべきことをもう一度見つめなおして、後悔のない学生生活・競技生活にしたいと強く思いました。

リーダーズキャンプに参加して、自分がどういったリーダーシップを発揮するべきかが明確になった。自分がキャプテンになって、何をすべきか、どのように組織の中で活動すべきか、この組織をどうしていくと良いのか、材料もなく悩んでいた。その指針となったのが、今回のリーダーズキャンプだった。良いリーダーとは何かを学び、自己を分析し、組織のビジョンを考える。そうすることで、これから先、私がどのような振る舞いをして、チームをゴールに導いて行くか、具体的な計画を立てることができた。

リーダーというのはそのチームの代表として周囲からみられると思います。この立場についてからこそ、その自覚と責任をもって自分の目指す優れたリーダーになろうという気持ちで強く芽生えました。また、異なる競技のリーダー達と意見交流をして新たな発見がたくさんあったので、取り入れたりメンバーに共有してより良いチームを作り上げていきたいと思いました。

普段は関わることの出来ない他大学のキャプテンの方と意見交換をすることで、様々な種類のリーダー、方法を用いるリーダーがいることを感じる事が出来ました。私は、今回学んだことを周りの人に伝える必要があると考えています。そのためにも、自分自身がもう一歩進んだ理解をし、分かりやすい説明や具体例が作れたらと思っています。そして、今回学んだことや考えたことを、理解で終わらせずに、発信したり行動に移したりし、自分のものにしていきたいと思っています。

オンラインプログラム

実際に、自分の強みだったり弱み、目標を立てたり、毎日の継続だったり、実際に継続してみることで見えなかったものが見えてきたり、新しい自分との出会いもあったと感じた。また、継続してその目標の達成確認などを行うことで意識的に生活することが出来、良い意識付けができていた。今回の講義で得たものは沢山あるので、今後の就活、就活先で活かせるようにしっかり活用していきたいと思った。

今やらなければならないことが明確化され少し楽観的に学びを進めることができるようになった。これまでは何をしなければならなかったのかなど進路への不安が大きかったが今回のデュアルキャリアプログラムを通して、競技力も向上していることを実感することができ、進路についても大学の機能を存分に活用し、より良い人生に向けて今後も取り組んでいきたいと感じた。

普段は意識しなかったであろう日々の行動や、自分が気づけなかった課題、今後の自分の人生を豊かにするために今しておくべき学習面、日常面での取り組みがはっきりし、常に意識して生活ができたので以前よりも充実した毎日を送ることができたと思う。また、目標設定がきちんとできていたので、今までやるかやらないかあやふやにしていたことなどもこの機会に行動に移すことができたので非常にいい経験になったと思う。

今まで考えたことがないことをより具体的に考える時間があったので今の自分を客観的に見る事ができた。計画力など自分には全くないと思った。計画力がないからこそ常に計画を立て目標を設定し行動して行かなければならないと感じた。社会人になるための準備が不十分だと思ったので大学生のうちに知識をたくわえていきたいと感じた。

DUAL CAREER

就職セミナー

UNIVASは、運動部学生が「スポーツで培った能力」を活かして社会で活躍するための支援の一環として、トップパートナーである株式会社マイナビのご協力を得て10月・2月・3月に運動部学生のための就職セミナーや就活講座を実施しました。10月の就職セミナーや2月の就活講座はコロナ禍のためオンラインでの開催となりましたが、忙しい運動部学生にも参加しやすい内容となり、多くの学生に参加いただきました。また、株式会社マイナビのアスリートキャリア事業室と共同で、加盟大学及び加盟競技団体の運動部学生3,442名を対象に、就職に対する意識や現在の活動状況について調査した「運動部学生の就職に関する意識調査結果」を発表しました。



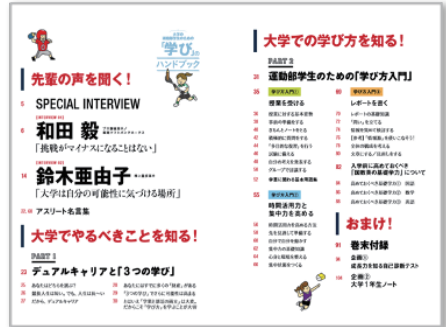
produced by マイナビ アスリートキャリア



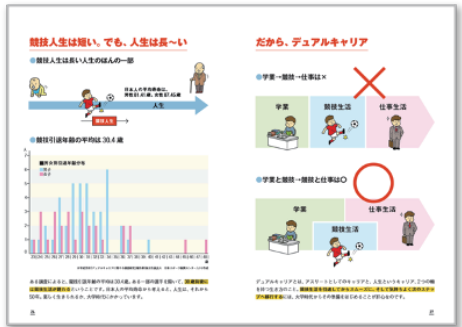
入学前教育プログラム

スポーツ活動を重視した「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」等で合格した運動部学生が大学の学修へスムーズに移行できるよう、新たな入学前教育プログラムを開発しました。学業と競技生活の充実を図る「デュアルキャリア」の形成を支援するため、より運動部学生へ特化した教材の導入を目指しており、2年目となる本年は、幅広い学力の学生に対応するコース設定や、運動部学生が学びに関し興味を持ってもらえるようスポーツを題材にしたプログラムなど、幅広いニーズに対応できる教材を提供しました。

学習支援



大学運動部学生の「学び」のハンドブックより抜粋



produced by 河合塾グループ 株式会社 KEI アドバンス

UNIVAS研修会(管理者・指導者セミナー)

大学における運動部統括業務の必要性や、運動部学生に対する学業支援・キャリア形成支援・安全で安心して運動部活動を行う環境整備の重要性を、大学における運動部の管理者・指導者へ理解・浸透を図るセミナーを10月にオンラインで開催しました。また、研修会の内容を各大学の運動部指導者に広く普及する為に、学内研修会の開催を各大学に依頼し、各セミナーの講義動画等を活用いただきつつ、多くの大学にて学内研修会が開催されました。

学業基準

学業と運動部活動の両立に向けて、運動部学生における学業の成績到達度に関する基準策定を検討しています。昨年度検証した学業基準案について短期大学に対して導入実現性の検証を行い、昨年度検証を行った4年制大学の基準と併せてUNIVAS学業基準案を策定。また、昨年度のアンケート調査において「学業基準を導入している」、「導入を検討している」と回答した大学に対し学業基準導入や学業基準未達成学生へのフォローに関する情報の収集を行いました。

モデル大学における実証調査	学業基準原案を提供した場合の影響範囲等を実証検証しました。
先行大学に対するヒアリング調査	独自に学業基準を導入している先行大学の実情を取材しました。
全会員大学に対するアンケート調査	学業基準原案に対する意見や導入の意向等を調査いたしました。

安全安心なスポーツ活動の環境整備

SAFETY & SECURITY

学生が安心して競技に取り組めるサポートを

大学部活動生が安全で安心してスポーツに取り組み、競技向上に邁進できるように、運動部活動の環境を整えます。今年は新型コロナウイルス感染拡大により、運動部活動自体が制限され思うような活動が出来ない一年となりました。UNIVASでは7月に「UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン」の発出を行い、運動部活動の再開にあたっての基準を整理しました。「安全安心ガイドライン」の作成、「医療従事者等の配置」の派遣事業、国内初の競技横断型の保険制度「スポーツセーフティネット」の導入、「UNIVAS相談窓口」の開設、保険データを基にした事故・けがのとりまとめなど、安全で安心してスポーツ活動が行える環境を整えてまいりました。

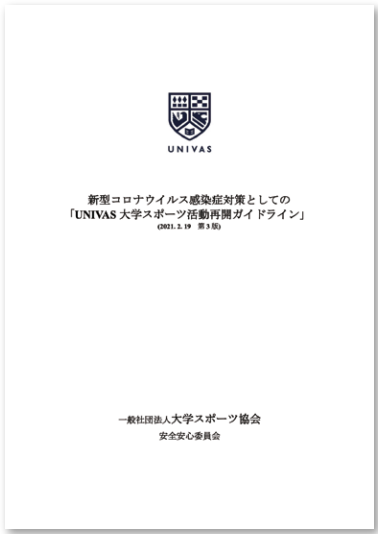
安全安心ガイドライン

UNIVASでは全ての競技に共通する安全安心に関わる遵守すべき事項(大学や競技団体の安全管理体制のあり方や頭頸部外傷、脳振盪、熱中症、心停止等の重大事故の予防策)を明記したガイドラインを作成いたしました。



安全安心FORUM

2020年は新型コロナウイルス感染が広がる中、大学スポーツの各競技団体においては、運動部活動再開ガイドライン、各競技団体より示された競技用ガイドラインなどを参考に、細心の注意を払いながら部活動を行なっています。with コロナ時代、誰も経験したことのない対応や決断を迫られる中、日々取り組まれている各大学関係者の方々に、国内、海外、競技団体の参考事例を紹介しながら、今後の大学スポーツ活動の運営に役立てていただけるフォーラムを開催しました。



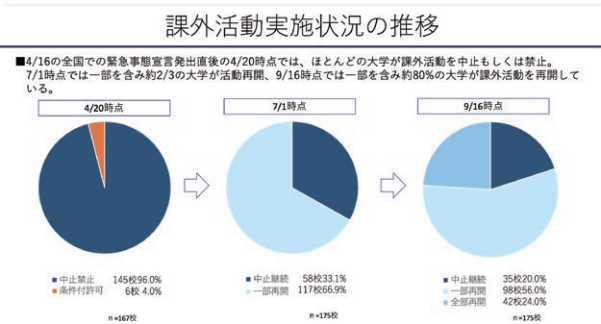
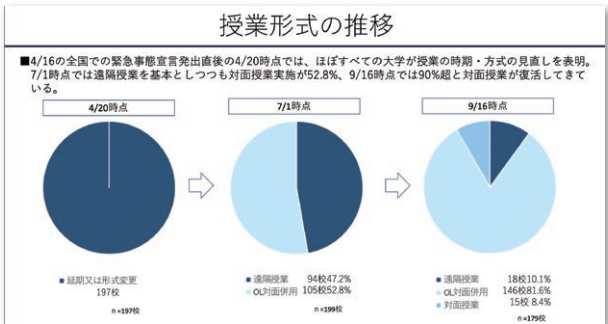
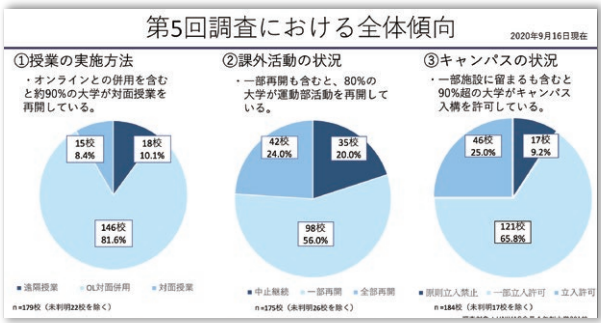
新型コロナウイルス感染症対策としての「UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン」

2020年7月に新型コロナウイルス感染症対策に関する政府の方針やスポーツ団体のガイドラインを踏まえ、大学スポーツ活動を再開するにあたっての道筋や基準を整理し、再開における感染症拡大予防のための留意点を整理した、「新型コロナウイルス感染症対策としての『UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン』」を作成しました。
「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について」、「社会的活動の自粛・制限の段階的緩和」、「大学スポーツ活動の再開について」、「運動部として実施すべきこと」、「大学(スポーツ統括部局)として実施すべきこと」の5つの項目から構成されています。

SAFETY & SECURITY

大学会員における新型コロナウイルス対応実態調査

これまでの政府等より発出された方針や感染症対策、基本的留意事項等に加え、スポーツ庁からの助言をうけ「新型コロナウイルス感染症対策『UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン』」の改訂を3回行いました。また全国の加盟大学の動向並びにその対応について、各大学の公式ホームページにおける掲載情報を調査、集計し公表しました。



安全安心なスポーツ活動の環境整備



医療従事者等の配置事業

医療従事者等の配置事業は、UNIVASが進める「安全で安心な運動部活動環境の整備」の一環として、大会や試合における安全性を向上させる目的を持っています。これまで大学や競技団体が主催している大会や試合においては、発生してしまう事故やけがに対してリソース不足等の理由で十分な対応、準備ができていないものもありました。UNIVASの会員である大学および競技団体が主催する大会や試合に、医療従事者を配置することによって、大学スポーツ活動の安全・安心な体制および取り組みを強化するため実施しました。また、派遣する医療従事者の質の向上と高いサービスを提供するため、処遇の改善を実施し、学生アスリートが、安全で安心してスポーツに取り組める環境を整えています。

UNIVAS相談窓口

UNIVASに加盟する大学および競技団体に所属するアスリートやマネージャー、コーチなどの学生スタッフ、大学スポーツに関わる学生、大学卒業または所属後3年を経過しない方、その親族、指導者およびチームスタッフが無料で利用することができます。
UNIVASは、パワハラやセクハラ、ドーピング、その他社会規範に照らして不適切な行為などをなくし、安全で安心してスポーツが行えるよう環境を整備し、学生がスポーツを楽しみ、最高のパフォーマンスを発揮できるようサポートしてまいります。

本窓口の利用資格者

- 選手
- マネージャー
- コーチなどの学生スタッフ
- UNIVASに加盟する大学又は競技団体に所属し、大学スポーツに取り組む学生又は大学卒業、若しくは所属後3年を経過しない方
- 上記保護者
- 指導者およびチームスタッフ



相談できる内容

- 暴力、暴言、脅迫及び威圧等、競技の範囲を超えて学生またはスタッフなど、身体的かつ精神的苦痛を与える行為（パワハラ行為）
- 学生、スタッフなどに不快を与える性的な言動（セクハラ行為）
- 差別、義務のない行為の強要、試合の不正操作、ドーピング等、大学スポーツにおける正当又は健全な活動を、直接または間接的に妨害する行為
- その他、大学スポーツに関連して行われる違法行為、加盟団体規則違反行為またはそれらに準じる社会規範に照らして不適切な行為

スポーツセーフティネット

ゴールドパートナーであるMS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社と連携して、国内初の※1競技横断型の保険制度となる『スポーツセーフティネット』を導入しました。
大学スポーツの各競技団体の運営は、学生の競技者登録料や大会参加費などを中心に予算化されることも多く、一般的に学生たちの負担割合が大きくなっています。一方で、昨今頻発する自然災害など、大会の開催には常に「大会中止」の危険性が伴っています。そこで、UNIVASはパートナーシップを組むMS & ADホールディングスおよび傘下の三井住友海上火災保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と連携して、競技横断型としては初となる保険制度を導入。大会の中止に伴う損害を一定割合補償することで、学生たちが安心してスポーツに取り組める環境整備を行いました。



※1 これまで単独の大会ごとの興行中止保険は存在しましたが、競技横断的に複数の大会を一括で補償する保険制度は、日本のスポーツ界で初めての試みとなります。

SAFETY & SECURITY

体調管理ツール「ONE TAP SPORTS」

UNIVASは、トップパートナーであるKDDI株式会社のサポートにより、株式会社ユーフォリアが開発・提供するスポーツ選手のためのコンディション管理システム「ONE TAP SPORTS(ワンタップ・スポーツ)」の一部機能である簡易的な「体調チェック機能」を、UNIVAS加盟大学運動部所属学生の体調管理のために採用し、新型コロナウイルス感染症対策として2020年12月末まで無償で支援を行いました。
本支援サービスは、2021年4月より「ONE TAP SPORTS for UNIVAS」として、8つの体調チェック項目にバージョンアップし、無償提供を行っています。

新型コロナウイルス感染症対策のための《体調チェック機能》をリリース

▲スマホからの入力画面

6つの項目を毎日入力し管理者へ共有

- ① 体温
- ② 倦怠感の有無
- ③ 咳の有無
- ④ 喉の違和感
- ⑤ 嗅覚・味覚の異常
- ⑥ 家族、同居人の発熱やその他症状

▲管理者画面
異常を検知したデータは赤くアラート表示されます

BRANDING

大学スポーツに新たなムーブメントを

学生が真剣に競技へ真摯に取り組む姿は、人々に感動や勇気を与えてくれます。UNIVASは、学生の皆さんが、より高いモチベーションを持って、競技に打ち込めるように、そして多くの方が大学スポーツに注目し、応援できるような新たなムーブメントづくりを進めていきます。2020年度は、コロナ禍でさまざまな競技で大会の中止が検討される中、再開に向けた支援を実施し、「UNIVAS CUP 2020-21」として21競技25大会が開催となりました。あわせて、無観客での開催となった試合や、会場へ応援に行けない多くの保護者や関係者の方々に向けて、前年度以上に試合動画配信を強化し、学生や父兄、OBのコミュニケーションの活性化を図ると共に、多くの方が幅広い競技に興味、関心をもってもらい、一人でも多くの方が学生スポーツの魅力を知り、応援してもらう環境整備を行いました。また、表彰制度「UNIVAS AWARDS 2020-21」を通じて、学生たちはもちろんのこと、大学関係者の活動を世の中に発信することにも努めました。

一覧から、ライブ中の配信を選ぶとこちらの画面で再生されます。

試合動画配信
1,528 試合
うちライブ配信
1,006 試合



動画再生数

試合動画再生数は1,001,861回と昨年の同試合に対して **480.0%** と伸長。(208,325 回→1,001,861回)

※2021年2月28日時点 ※アーカイブは、2019年度は3/1から2/28まで、2020年度は本年掲出日から2/28までの数値

試合動画配信

大学スポーツの価値向上にむけて、幅広い競技に興味、関心をもってもらうためにUNIVASが指定する大会の試合動画を無料で配信しました。2020年度は、コロナ禍でほとんどが無観客での開催になりましたので、会場へ応援に行けない仲間や保護者の方々に向けライブ配信を拡大し、アスリートの活躍を届けました。



UNIVAS CUP 2020-21

これまでの大学スポーツでは、競技ごとの大学日本一決定戦しかありませんでした。さらに多くの方々に関心を高めてもらうために、2019年、競技横断型大学対抗戦「UNIVAS CUP」を初開催。UNIVAS主催事業の一つの象徴として、2020年度もUNIVAS正会員の32競技団体が開催する大会のうち、全国の大学が参加して大学日本一を決める大会を「UNIVAS CUP」が指定する大会と設定し、該当指定大会の順位に応じてポイントを獲得していく方式で開催しました。特に、コロナ禍により沈滞気味である大学スポーツ活動の露出を高め、改めて、日々活動している運動部学生のモチベーション向上を目指します。一方で、従来の指定大会が開催されない競技もある為、参加者の意欲が削がれないように公平性に留意しながら実施しました。2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、32競技団体のうち、21競技団体、25大会が実施されました。「UNIVAS CUP 2020-21」の年間総合優勝は、昨年に続き、各競技で優秀な成績を収められた早稲田大学が2連覇を果たしました。



UNIVAS CUP 2020-21

総合ランキング

- 第1位 早稲田大学
- 第2位 東海大学
- 第3位 日本体育大学
- 第4位 立命館大学
- 第5位 天理大学
- 第6位 白鷗大学
- 第7位 中京大学
- 第8位 近畿大学
- 第9位 法政大学
- 第10位 関西大学

男女別ポイント獲得数

- 男子の部
- 第1位 早稲田大学
 - 第2位 東海大学
 - 第3位 天理大学
- 女子の部
- 第1位 早稲田大学
 - 第2位 日本体育大学
 - 第3位 白鷗大学

男女別競技優勝回数

- 男子の部
- 第1位 日本体育大学
 - 第2位 立命館大学
 - 第3位 拓殖大学
 - 第3位 山梨学院大学
- 女子の部
- 第1位 東洋大学
 - 第1位 武庫川女子大学
 - 第1位 早稲田大学

8地区別ポイント獲得数

北海道地区	近畿地区
第1位 北海道大学	第1位 立命館大学
第2位 北翔大学	第2位 天理大学
第3位 旭川大学	第3位 近畿大学
東北地区	中国地区
第1位 仙台大学	第1位 広島大学
第2位 八戸学院大学	第2位 環太平洋大学
第3位 東北福祉大学	第3位 ー
関東地区	四国地区
第1位 早稲田大学	第1位 松山大学
第2位 東海大学	第2位 徳島大学
第3位 日本体育大学	第3位 香川大学
中部地区	九州地区
第1位 中京大学	第1位 鹿屋体育大学
第2位 山梨学院大学	第2位 福岡大学
第3位 名城大学	第3位 福岡工業大学

UNIVAS CUP 2020-21開催実績

競技	大会名	会期	競技	大会名	会期
アーチェリー	全日本学生アーチェリー王座決定戦	9月15～18日	バレーボール	全日本バレーボール大学男女選手権	11月30日～12月6日
水泳	日本学生選手権水泳競技大会(水球競技)	9月17～19日	スポーツチャンバラ	全日本学生スポーツチャンバラ選手権大会	12月5～6日
	日本学生選手権水泳競技大会(アーティスティック競技)	9月19日	サーフィン	全日本学生サーフィン選手権秋季大会	12月6日
	日本学生選手権水泳競技大会(競泳競技)	10月1～4日	オリエンテーリング	日本学生オリエンテーリング選手権(スプリント部門)	12月6日
	日本学生選手権水泳競技大会(飛込競技)	10月3～4日	バスケットボール	全日本大学バスケットボール選手権大会	12月7～13日
カヌー	全日本学生カヌースプリント選手権大会	9月18～22日	アメリカンフットボール	全日本アメリカンフットボール選手権	12月13日
レスリング	全日本大学レスリング グレコロ・マンスタイル選手権大会	10月15～16日	ラグビーフットボール	全国大学ラグビーフットボール選手権大会	11月10～12日
	全日本大学選手権	11月7～8日	テコンドー	全日本学生テコンドー選手権大会	11月21日～2021/1月11日
トライアスロン	日本U23トライアスロン選手権	10月17日	スキー	全日本学生スキー選手権大会	2021/2月24日～3月9日
オリエンテーリング	日本学生オリエンテーリング選手権(ロング部門)	10月18日	グライダー	全日本学生グライダー競技大会	2021/3月8～13日
ボート	全日本大学選手権大会	10月22～25日	オリエンテーリング	日本学生オリエンテーリング選手権(リレー・ミドル部門)	2021/3月12～14日
馬術	全日本学生馬術大会	11月1～3日	フライングディスク	全日本大学アルティメット選手権大会	3月
ホッケー	全日本学生ホッケー選手権大会	10月31日～11月3日	ボクシング	全日本大学ボクシング王座決定戦	未定
ソフトボール	全日本大学ソフトボール選手権大会(男子)	10月31日～11月1日	空手	全日本大学空手道選手権大会	11月15日
	全日本大学ソフトボール選手権大会(女子)	11月10～12日	ハンドボール	全日本学生ハンドボール選手権大会	2021/11月4～8日
少林寺拳法	少林寺拳法全日本学生大会	11月8日	柔道	全日本学生柔道団体別選手権大会	9月26～27日
ライフル射撃	全日本学生スポーツ射撃選手権大会	11月12～15日	ソフトテニス	全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会	8月5～10日
ウエイトリフティング	全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会	2021/3月4～7日	野球	全日本大学野球選手権大会	8月12～20日
	全日本大学対抗女子ウエイトリフティング選手権大会	12月5～6日	なぎなた	全日本学生なぎなた選手権大会	8月9日
テニス	全日本学生テニス選手権大会	12月5～6日	ゴルフ	信夫杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦	11月5～6日

黄地:開催決定した21競技の指定大会 / 灰地:開催中止となった12競技大会
※オリエンテーリングが1部重複
緊急事態宣言の影響でテコンドー、フライングディスク、グライダー、オリエンテーリングが中止へ。



競技成績のみならず、学業充実や安全安心、大学スポーツの盛り上げ等に著しい成果をあげ、当協会の理念の体現に貢献をした学生アスリートやスポーツに関わる学生、団体を「UNIVAS AWARDS 2020-21」と銘打って表彰事業を実施。表彰にあたっては、大学・競技団体から該当者及び団体を推薦・エントリーいただき、UNIVAS において設置する選考委員会で選考、最優秀賞は2021年3月に行ったオンラインで表彰しました。本年は前年から実施の12コースに加えて新たに1コースを新設するとともに、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて従来とは違う活動を強いられていることを反映した評価基準に変更をしました。



UNIVAS AWARDS 2020-21 個人

パーソン・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

安山 涼香

中京大学女子ソフトボール部

優秀賞

田中 啓左

青山学院大学パワーリフティング部

田辺 陽太

岡山商科大学ウエイト・トレーニング部

上原 惇

九州産業大学準硬式野球部

奈良岡 寛子

早稲田大学漕艇部

柴田 佳歩

立命館大学ホッケー部

村上 恵右

国士館大学男子新体操部

ウーマン・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

田中 佑美

立命館大学女子陸上競技部

堀 美紀

中京学院大学女子卓球部

優秀賞

山川 玲羅

岡山商科大学ボウリング部

京井 杏樹

武庫川女子大学サッカー部

中原 みなみ

甲南大学女子陸上競技部

木村 直

愛知学院大学バレーボール部(女子)

パラアスリート・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

江崎 駿

法政大学 / Brex

兎澤 朋美

日本体育大学

優秀賞

赤窄 大夢

九州産業大学

瀬立 モニカ

筑波大学

サポーター・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

今田 理子

全日本学生アーチェリー連盟 / 中央大学

優秀賞

衛藤 実優

国士館大学女子新体操部

豊福 妙香

創価大学陸上競技部駅伝部

小川 由貴奈

中京大学女子ソフトボール部

谷野 文史

日本学生オリエンテーリング連盟/筑波大学

山本 陽祐

立命館大学アメリカンフットボール部

UNIVAS AWARDS 2020-21 団体

学修機会確保に関する優秀取組賞

最優秀賞

中京学院大学

コロナ対策を活用したスポーツ学生
の学修機会の確保と教育改革の取組

優秀賞

九州産業大学

アスリート奨学生に対する
修学支援の拡充

成績管理・対策に関する優秀取組賞

最優秀賞

立命館大学

学業ガイドラインの制定および運用

優秀賞

武庫川女子大学
スポーツセンター

運動部新入生に対する
「勉強法セミナー」の実施、
オンライン授業体制における
運動部学生へのフォロー体制の確立

安全確保に関する優秀取組賞

最優秀賞

至学館大学・
至学館大学短期大学部

学内でのPCR検査実施による
新型コロナウイルス感染拡大防止対策

優秀賞

福岡大学

福岡大学サッカー部における
重症頭部外傷予防のための
テラーメイドベースラインの構築

順天堂大学

アスレティックトレーニング
ルーム(ATR)における医療と
スポーツ現場を結ぶ包括的支援

中京大学

安心・安全な体育会活動実現
に向けたSA・ATを
中心とした取り組み

大会・プロモーションに関する優秀取組賞

最優秀賞

国士館大学

女子新体操部

コロナ禍における新体操
オンライン二大学友好大会
「第一回新体操藤楓杯」発足の取組

優秀賞

関西大学 体育会野球部

コロナ禍における学生による少年・
少女にスポーツの楽しさを伝える取組

愛知学院大学

サッカーでつながるまちづくり
「AGUCUP 2020」～ SDGsの
普及を目指して～の取組

青山学院大学 学生生活部
スポーツ支援課

秩父宮賜杯
全日本大学駅伝対校選手権大会
オンライン応援イベント実施の取組

スポーツ統括部局/SA賞

最優秀賞

関西大学

スポーツアドミニストレーター

永富慎也氏 岡田哲也氏

スポーツアドミニストレーター
による広報活動とメンタル面
などトータルのサポート

優秀賞

青山学院大学 学生生活部

スポーツ支援課

青山学院大学フィットネスセンター
主催オンラインフィットネスの実施

立教大学

コロナ禍における各種キャンプ実施
(フレッシュヤーズキャンプ/リーダーズキャンプ)

名城大学

コロナ禍における組織一体的な
大学スポーツの活性化への取り組み

中京大学

ALLとよた(産官学連携)による
スポーツを通じた地域課題解決の取組

広島大学 スポーツセンター

大学スポーツを通じた地域貢献
「WEBスポーツ教室」実施

スポーツパーソンシップ・オブ・ザ・イヤー

優秀賞

水野 拓海

富士大学サッカー部

藤田 海人

九州国際大学トライアスロン部

ルーキー・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

吉中 日向子

青山学院大学陸上競技部

(短距離ブロック)

優秀賞

橋本 大輝

順天堂大学体操競技部

栗 のどか

中京学院大学女子卓球部

櫻井 つぐみ

育英大学レスリング部

藪田 みのり

武庫川女子大学陸上競技部

山本 翔和

九州産業大学空手道部

コーチ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

吉田 匡孝

中京大学男子サッカー部

優秀賞

山崎 裕貴

熊本学園大学ソフトテニス部

信岡 沙希重

福岡大学陸上競技部

小幡 邦彦

山梨学院大学レスリング部

八戸 了

中央大学スケート部

高鷹 雅也

富士大学サッカー部



パーソン・オブ・ザ・イヤー
安山 涼香さんの
コメント

学業、競技、ボランティアを両立させるため、目の前のことに一生懸命取り組んだことが受賞に繋がったと思います。多くの方々の支えのもと、大変濃い時間を過ごすことができました。今後、社会人でも競技を続け、マイナー競技であるソフトボールの普及に貢献し、小さい子供たちの目標となれる選手になっていきたいと思っています。



ウーマン・オブ・ザ・イヤー
田中 佑美さんの
コメント

コロナの影響によりチーム活動がままならないなか、オンライン、日常生活でも声を掛け合い、一体感を作りあげていくことを心がけてきました。このような時代だからこそ部員同士の絆を深めることができたと思っています。今後は実業団で競技を続けていくなかで、競技と社業の両方に真摯に取り組み、デュアルキャリアを実践していきたいと思います。



ウーマン・オブ・ザ・イヤー
堀 美紀さんの
コメント

この度は最優秀賞に選出いただきありがとうございます。キャプテンとして仲間とのコミュニケーションを大切に、チーム力、技術力の向上に努めてまいりました。また、日々の練習も学習も手を抜くことなく取り組みました。空き時間には図書館に向かい、学習時間の確保を心がけました。後輩たちが私の想いを引き継いでくれることを願っています。

SERVICE PLATFORM

コンテンツの充実と学生の参画

大学スポーツ振興にむけ、スポーツを通じて「体験する」、「応援する」、「支援する」を軸として活動しています。その活動方針のもと、大学スポーツに関わるすべての方々に魅力あるコンテンツや情報を提供するため、会員限定オンラインサービス「My UNIVAS」をスタートしました。

「My UNIVAS」のシステム導入に際し、トップパートナーであるKDDI株式会社と連携し、高いセキュリティ環境を確保しながら、関係者の皆さまにとって有意義なサービスを提供してまいります。

「My UNIVAS」のサービス内で、「マイナビアスリートキャリア」と共同開発した「オンラインセミナー」、「キャリア適性診断」、「キャリア相談」の3つのデュアルキャリア形成支援サービスを受講することができます。またこれまで実施した様々なセミナーやキャンプ、ミーティングの映像をご覧くださいことも可能となりました。今年2月には、当協会のSNSなどで紹介された写真を閲覧出来るサービス「PHOTO GALLERY」を開設し、学生アスリートの輝くシーンを運動部学生に届けるサービスも始めました。

今後も「My UNIVAS」には、運動部学生の利便性の高いサービスやキャリア形成に役立つ情報を発信していきますので、各大学の管理者、担当者の方々にはぜひ運動部学生の登録を推進していただきたく思います。



DUAL CAREER PROGRAM

PHOTO GALLERY

SERVICE PLATFORM

「#スポーツを止めるな2020 UNIVAS全力応援」

UNIVASは、新型コロナウイルスの影響で学生アスリートが活躍する場を失う状況のなか、人生やスポーツに前向きに取り組んでもらうため、選手たちのプレー動画をSNSで拡散するプロジェクト「#ラグビーを止めるな」の想いに賛同し応援しました。

学生がスポーツへ真摯に取り組む姿勢は、人々に感動や勇気を与えてくれます。コロナ禍、スポーツが行えず、何を目標に活動するか、悩み、迷いが生じている学生に、スポーツをする楽しさや喜びを感じてもらうため、学生が日々取り組んでいるスポーツのプレー動画を、SNSから投稿してもらい、多くの人に見てもらうことで高いモチベーションを保ち活動してもらいたいと考え、UNIVASでは大学スポーツ競技に関わるすべての方々に参加して頂けるよう、各競技のプレー動画を競技別にまとめて、視聴できるサイトを作りました。



特別夏期講座『夢をチカラに』

プレミアム音声サービス『NowVoice』と連携し、オンライン特別夏期講座『夢をチカラに』を開催。特別講師に本田圭佑選手、井上康生さん、武井壮さん、登坂絵莉選手、田中理恵さん、羽根田卓也選手、渡部曉斗選手、古舘伊知郎さんをお迎えし、コロナ禍で活動制限を余儀なくされている多くの運動部学生に向けてメッセージを発信しました。



アナウンス講座 ◆大学スポーツの盛り上げを大学生自らの手で!!

大学スポーツを学生たちにもっと身近に感じてもらう、大学スポーツを支える大学生を育成し、増やしていくため、『UNIVASスポーツ実況アナウンス講座』を開催しました。この講習会では、元フジテレビアナウンサーで現在はスポーツアンカーとして活躍する田中大貴氏を講師に迎え、スポーツ実況の心得や実況に必要な事前準備、当日の流れや気を付ける点など、実況の基礎を学びました。参加した大学生が、実際の競技映像を見ながら実況の実技を行い、田中氏からアドバイスを受けたり、田中氏がこれまで明かしてこなかった実況スキルを伝授していただきました。

参加してくれた大学生には、『UNIVAS CUP 2020-21』の各動画配信における試合実況などを担当していただきました。



田中大貴氏



ありもり会議

2020年12月3日、UNIVAS副会長である有森裕子氏が学生と直接対話する『第1回学生スポーツありもり会議』をオンラインで開催しました。この会議は、女性学生アスリートが抱える様々な課題に対し、登壇者による知見に基づくアドバイスの提供や対話を通じて、彼女らが課題解決に向けたヒントを得て、その後の実践に繋げることに、これまで以上に安全安心に競技活動に取り組める状況を創出することを目的としています。

今回、東北から九州にかけて30名(14大学、13競技)の学生が参加し、意見交換を行いました。発起人である有森裕子氏の他に、ゲストとしてご登壇頂いた順天堂大学 教授 鯉川なつえ氏、同大学 講師 室伏由佳氏をお迎えし、アスリート時代のエピソードや経験に基づいたアドバイスを通して、参加学生に新たな気づきを与える機会となりました。

今後も女性学生アスリートの課題や問題を解決していくために、意見交換をする場として「学生スポーツありもり会議」を開催してまいります。

コンプライアンス研修会

2021年3月5日(金)及び6日(土)に、コンプライアンスをテーマにした『UNIVASコンプライアンス研修会』をオンラインで開催しました。この研修会は、大学スポーツ界での不祥事を撲滅するため、大学スポーツに関わる管理者及び指導者の方々に対して、より一層のコンプライアンス意識の向上及び情報の共有を目的として実施いたしました。

2日間で、合計219名(124大学・競技団体)の管理者及び指導者の方々にご参加いただき、以下の内容で行いました。

研修内容

- ①コンプライアンス
- ②アスリートアディクション対策
- ③薬物乱用防止
- ④大学生とソーシャルメディア

アスリートへの写真・動画による性的ハラスメント防止の取り組みについて

すべてのアスリートが盗撮等の悩みから解放され、競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るために、また、スポーツ界全体でこの問題に取り組んでいくことの意味表示として、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、公益財団法人全国高等学校体育連盟、公益財団法人日本中学校体育連盟、独立行政法人日本スポーツ振興センターとともに「アスリートへの写真・動画による性的ハラスメント防止の取組みステートメント」を発出し、あわせて「アスリートへの動画・写真による性的ハラスメント防止についての要望」をスポーツ庁長官に提出しました。



UNIVAS 2021年度事業計画共有会

UNIVASが2021年度における重点施策についての理解を深めていただくこと、また、事業目標の達成に向けて引き続きご協力を賜ることを目的として、「UNIVAS 2021年度事業計画共有会」を開催しました。

プログラムの前半は2021年度の事業計画の要点を説明、後半は会員の皆様からの事前質問を含めた様々な疑問にお答えする形式で実施しました。

日時

- ①3月16日(火)14:00 ~ 15:10
②3月17日(水)16:00 ~ 17:10

開催形式

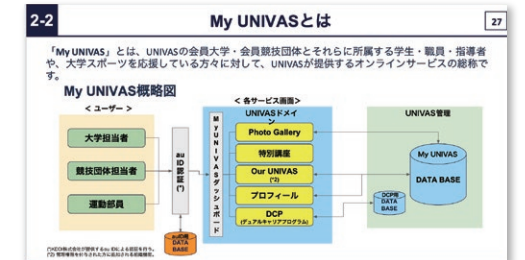
オンライン会議システム(Zoom)

参加者

加盟大学・競技団体のUNIVAS担当窓口及び関係者

プログラム

【前半】2021年度事業計画の要点説明
【後半】質疑応答



SNSコミュニケーション

UNIVASでは、学生へのコミュニケーションを強化するため、SNSを活用したコミュニケーションに注力しています。これまで、Facebook、Twitterを中心に展開しておりましたが、秋よりInstagram、12月にYouTubeをスタートし多角的に情報を発信しています。今後もUNIVASの取り組み、UNIVAS CUPを中心とした大学スポーツの情報をタイムリーに届けてまいります。

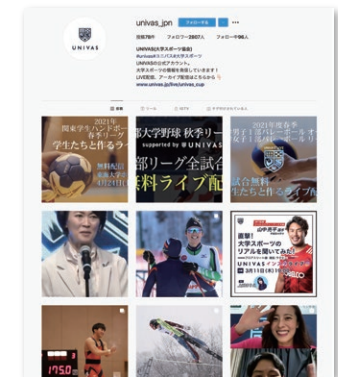
[UNIVAS公式Facebook]

<https://www.facebook.com/UNIVAS20190301/>



[UNIVAS公式Instagram]

https://www.instagram.com/univas_jpn/



[UNIVAS公式Twitter]

<https://twitter.com/univas1>



[UNIVAS公式YouTube]

<https://www.youtube.com/channel/UCCZkp8rtOIWNwXgxm81tQ>

